

講演者: 塩川 哲也 氏

(大学院大学至善館 理事・特命教授)

タイトル: 食農産業のグローバル  
リーダーを目指して

～VUCA時代の地政学リスクにどう対応  
する?～



場所: 農学部総合館 S-173

日時: 2024年7月26日(金) 10:30～11:30: 12時まで議論

内容: COVID 19やロシアのウクライナ侵攻、さらにはイスラエルによるガザ侵攻、かつて予想もし得なかったリスクが取り巻くVUCA (Volatile, Uncertain, Complex, Ambiguous)の時代に農業を取り巻く環境、とりわけ食農産業におけるグローバル化がどのように変化していくかについて議論する。特に、昨今のグローバル化に伴い、世界の食品企業の多様化が進み、日本企業も食品・農業の分野に新規に進出する企業も出てきた。こうした環境下でグローバル食品企業と日本の食品業企業の違いを炙り出し、今後競争激化が予想される食農産業および当該分野の産・官・学の取るべき戦略と連携について言及する。さらに、将来の食農産業のグローバルリーダーとなる農学研究科の学生が有すべき心構え等について模索する。

英語の講演ですが、日本語でもディスカッションでき、どなたでも参加可能です。

連絡先: 生物センシング工学分野 近藤 (6170)